

**技術基準適合証明等を受けた機器の検索
Web-API のリクエストの
設定方法及び提供データの内容について
(Ver. 1.0)**

**－ 1.0版 －
平成30年6月**

改版履歴

項番	版数	作成年月	変更内容	変更理由等
1	初版	平成 30 年 6 月	-	-

目次

1	Web-API 機能について	- 5 -
1.1	Web-API とは.....	- 5 -
1.2	利用イメージ	- 5 -
2	技術基準適合証明等を受けた機器情報の件数を取得する機能(件数取得 API)	- 5 -
2.1	リクエストフォーマット	- 6 -
2.1.1	条件(1~N)	- 6 -
2.2	応答結果フォーマット	- 6 -
3	技術基準適合証明等を受けた機器詳細情報の一覧を取得する機能(一覧取得 API)	- 6 -
3.1	リクエストフォーマット	- 6 -
3.1.1	条件(1~N)	- 6 -
3.2	応答結果フォーマット	- 6 -
4	技術基準適合証明等を受けた機器の添付ファイル(PDF)を取得する機能(添付ファイル(PDF)取得 API) - 7 -	
4.1	リクエストフォーマット	- 7 -
4.1.1	条件(1~3)	- 7 -
4.2	応答結果フォーマット	- 7 -
5	レスポンスフォーマット	- 8 -
5.1	レスポンスヘッダー	- 8 -
5.1.1	件数取得 API 及び一覧取得 API	- 8 -
5.1.2	添付ファイル(PDF)取得 API	- 8 -
5.2	エラーコード及び HTTP ステータスコード	- 8 -
6	CSV 形式の応答結果フォーマット	- 10 -
6.1	件数取得 API	- 10 -
6.1.1	出力サンプル	- 10 -
6.2	一覧取得 API	- 11 -
6.2.1	出力サンプル	- 12 -
6.3	エラー発生時	- 13 -
6.3.1	出力サンプル	- 14 -
7	JSON 形式の応答結果フォーマット	- 15 -
7.1	件数取得 API	- 15 -
7.1.1	出力サンプル	- 15 -
7.2	一覧取得 API	- 16 -
7.2.1	出力サンプル	- 17 -
7.3	エラー発生時	- 19 -
7.3.1	出力サンプル	- 20 -

8	XML 形式の応答結果フォーマット.....	- 21 -
8.1	件数取得 API.....	- 21 -
8.1.1	出力サンプル	- 21 -
8.2	一覧取得 API.....	- 22 -
8.2.1	出力サンプル	- 23 -
8.3	エラー発生時	- 25 -
8.3.1	出力サンプル	- 26 -
9	添付ファイル(PDF)取得 API の応答内容について	- 27 -
9.1	単一添付ファイル(PDF)取得	- 27 -
9.1.1	出力サンプル	- 27 -
9.2	添付ファイル一括(ZIP)取得.....	- 28 -
9.2.1	出力サンプル	- 28 -
9.3	エラー発生時	- 28 -
9.3.1	出力サンプル	- 28 -

1 Web-API 機能について

1.1 Web-API とは

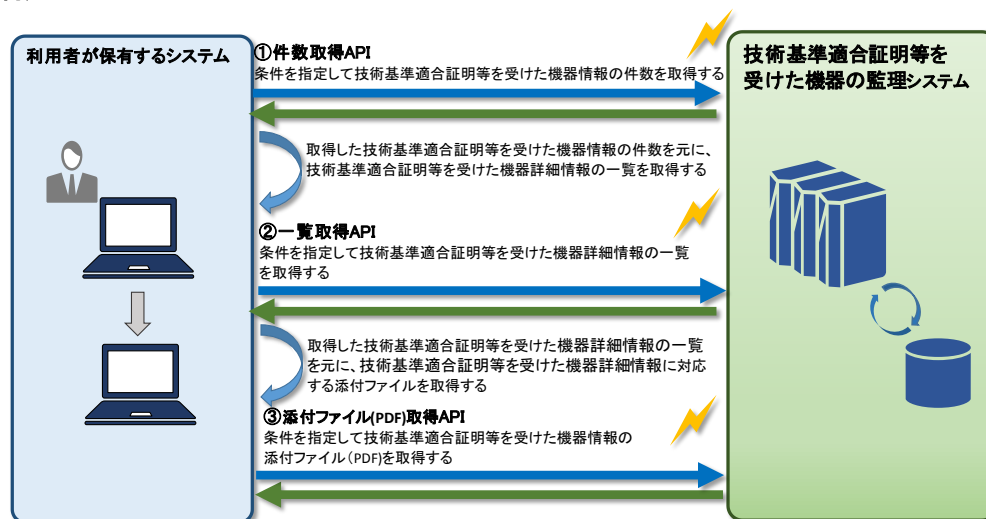
Web-API 機能は、利用者のシステムから抽出条件を指定してリクエストを送信し、送信された条件に合致する技術基準適合証明等を受けた機器の情報を、利用者側のシステムに応答(返却)するサービス(機能)です。

本機能では、「技術基準適合証明等を受けた機器情報の件数を取得する機能」と「技術基準適合証明等を受けた機器詳細情報の一覧を取得する機能」、「技術基準適合証明等を受けた機器の添付ファイル(PDF)を取得する機能」を提供しています。

各情報を取得するためのインターフェースは REST 方式として提供し、応答(返却)形式は CSV、JSON、XML の中から利用者が指定したフォーマットを返却します。

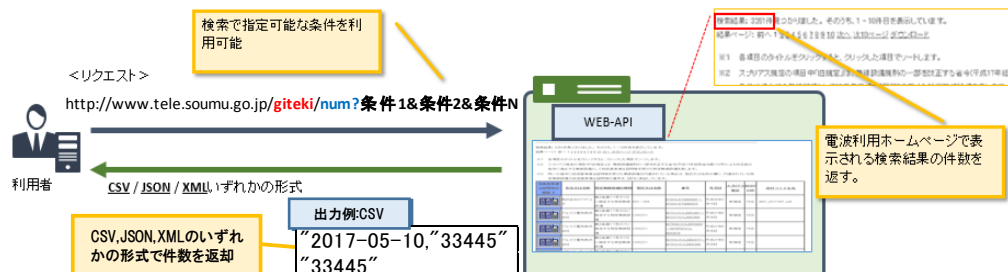
- 技術基準適合証明等を受けた機器情報の件数取得インターフェース(件数取得 API)
- 技術基準適合証明等を受けた機器詳細情報の一覧取得インターフェース(一覧取得 API)
- 技術基準適合証明等を受けた機器の添付ファイル(PDF)取得インターフェース(添付ファイル(PDF)取得 API)

1.2 利用イメージ



2 技術基準適合証明等を受けた機器情報の件数を取得する機能(件数取得 API)

件数取得 API は、検索条件を指定してリクエストを送信することで、指定した検索条件に当てはまる技術基準適合証明等を受けた機器情報の件数を取得することができます。電波利用ホームページの「技術基準適合証明等を受けた機器の検索」で検索条件を指定して得られる、技術基準適合証明等を受けた機器情報の件数と同等です。



2.1 リクエストフォーマット

件数取得 API のリクエストのフォーマットは以下のとおりです。

「条件 1～N」に指定する値について説明します。

<http://www.tele.soumu.go.jp/giteki/num?条件1&条件2&条件N>

2.1.1 条件(1～N)

条件については、対応する項目値を「項目 ID＝項目値」という形式で指定し、各条件を“&”で繋ぐことで設定することができます。指定可能な条件と各条件の項目 ID、項目値は「別紙 Web-API リクエスト条件一覧」を参照してください。

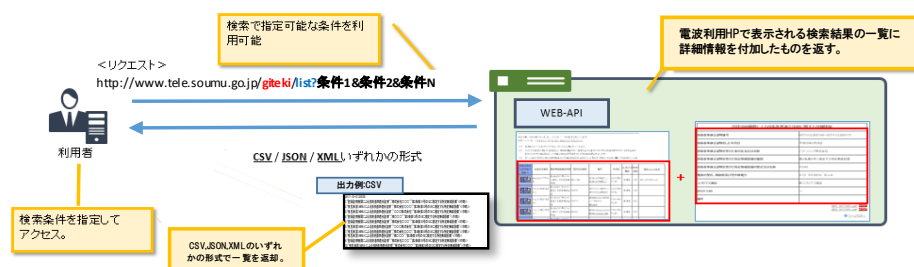
2.2 応答結果フォーマット

応答結果は出力形式で指定した形式で返却されます。応答結果はヘッダー情報とレコード情報に分類され、ヘッダー情報にデータ更新日と総件数、レコード情報には取得した技術基準適合証明等を受けた機器情報の件数が出力されます。応答結果の文字コードは shift-jis になります。

出力形式に CSV を指定した場合の応答結果フォーマットは「6.1 件数取得 API」、JSON を指定した場合は「7.1 件数取得 API」、XML を指定した場合は「8.1 件数取得 API」をそれぞれ参照してください。

3 技術基準適合証明等を受けた機器詳細情報の一覧を取得する機能(一覧取得 API)

一覧取得 API は、検索条件を指定してリクエストを送信することで、指定した検索条件に当てはまる技術基準適合証明等を受けた機器の情報を取得することができます。電波利用ホームページの「技術基準適合証明等を受けた機器の検索」で検索条件を指定して得られる、技術基準適合証明等を受けた機器の詳細情報と同等です。



3.1 リクエストフォーマット

一覧取得 API のリクエストのフォーマットは以下のとおりです。

四角で囲った「条件 1～N」に指定する値について説明します。

<http://www.tele.soumu.go.jp/giteki/list?条件1&条件2&条件N>

3.1.1 条件(1～N)

条件については、対応する項目値を「項目 ID＝項目値」という形式で指定し、各条件を“&”で繋ぐことで設定することができます。指定可能な条件と各条件の項目 ID、項目値は「別紙 Web-API リクエスト条件一覧」を参照してください。

3.2 応答結果フォーマット

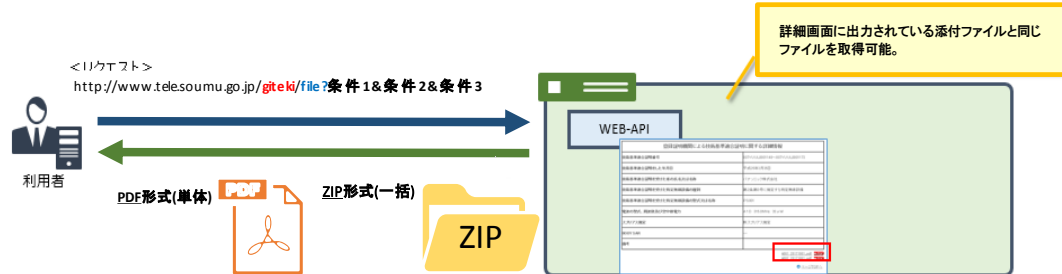
応答結果は出力形式で指定した形式で返却されます。応答結果はヘッダー情報とレコード情報に分類され、ヘッダー情報にデータ更新日と総件数、レコード情報には取得した技術基準適合証明等を受けた機器の詳細情報が出力されます。応答結果の文字コードは shift-jis になります。

出力形式に CSV を指定した場合の応答結果フォーマットは「6.2 一覧取得 API」、JSON を指定した場合は「7.2 一覧取得 API」、XML を指定した場合は「8.2 一覧取得 API」をそれぞれ参照してください。

4 技術基準適合証明等を受けた機器の添付ファイル(PDF)を取得する機能(添付ファイル(PDF)取得 API)

添付ファイル(PDF)取得 API は、一覧取得 API で取得した添付ファイルの情報を元に条件を指定してリクエストを送信することで、指定した条件に当てはまる技術基準適合証明等を受けた機器の情報に紐づく添付ファイルを取得することができます。

また、添付ファイルは、単一の場合は PDF 形式、一括の場合は ZIP 形式での取得となります。



4.1 リクエストフォーマット

添付ファイル(PDF)取得 API のリクエストフォーマットは以下の通りです。

四角で囲った「条件 1～3」に指定する値について説明します。

http://www.tele.soumu.go.jp/giteki/file?条件1&条件2&条件3

4.1.1 条件(1～3)

条件については、対応する項目値を「項目 ID＝項目値」という形式で指定し、各条件を“&”で繋ぐことで設定することができます。指定可能な条件と各条件の項目 ID、項目値は「別紙 Web-API リクエスト条件一覧」を参照してください。

4.2 応答結果フォーマット

応答結果は、指定する条件によって応答形式が変化します。単一取得になる条件を指定した場合は PDF 形式、一括取得になる条件を指定した場合は ZIP 形式での返却となります。応答形式が、単一の場合は「9.1.1 出力サンプル」、一括の場合は「9.2.1 出力サンプル」をそれぞれ参照してください。

5 レスponseフォーマット

5.1 レスponseヘッダー

レスponseヘッダーの形式は、件数取得 API 及び一覧取得 API と添付ファイル(PDF)取得 API でそれぞれ異なります。

5.1.1 件数取得 API 及び一覧取得 API

件数取得 API 及び一覧取得 API によって出力されるヘッダーは以下の通りです。content-type は出力形式によって以下のように変わります。

- CSV : text/csv; charset=Shift_JIS
- JSON: application/json; charset=Shift_JIS
- XML : application/xml; charset=Shift_JIS

```
Date: Fri, 23 Feb 2018 01:01:22 GMT -6m 26s
X-Powered-By: Servlet/3.0
Access-Control-Allow-Origin: *
Content-Length: 18 kilobytes
Content-Type: application/xml; charset=Shift_JIS
Content-Language: ja
Connection: keep-alive
Proxy-Connection: keep-alive
Via: 1.1 null
```

図 5.1.1-1 レスponseヘッダー(件数取得 API 及び一覧取得 API)

5.1.2 添付ファイル(PDF)取得 API

添付ファイル(PDF)取得 API によって出力されるヘッダーの形式は以下の通りです。Content-Disposition は取得する添付ファイルの名前によって変わります。

```
Date: Wed, 13 Jun 2018 11:16:12 GMT -6m 45s
X-Powered-By: Servlet/3.0
Content-Disposition: attachment; filename="222-EEE086_20170418.zip"
Keep-Alive: timeout=1, max=100
Transfer-Encoding: chunked
Content-Type: application/octet-stream
Content-Language: ja
Connection: keep-alive
Proxy-Connection: keep-alive
Via: 1.1 null
```

図 5.1.2-1 レスponseヘッダー(添付ファイル(PDF)取得 API)

5.2 エラーコード及び HTTP ステータスコード

リクエストに誤りがある場合などには、HTTP ステータスコードのほか、エラーの詳細についてわかるように、エラーコード及びエラーメッセージを指定された出力形式で返却します(デフォルトは CSV 形式)。

表 5.2-1 エラーコード一覧

HTTP ステータスコード	エラーコード	条件の内容
400	ER00001	検索条件に該当するデータが存在しません。(※1)
400	ER00002	出力形式(OF)は 1～3 の範囲で設定して下さい。
400	ER00003	出力形式(OF)は半角数字で設定して下さい。
400	ER00004	スタートカウント(SC)は半角数字で設定して下さい。
400	ER00005	スタートカウント(SC)は 9 桁以内で設定して下さい。

HTTP ステータスコード	エラーコード	条件の内容
400	ER00006	取得件数(DC)には 1～7 の範囲で設定して下さい。
400	ER00007	取得件数(DC)は半角数字で設定して下さい。
400	ER00008	氏名又は名称(NAM)は 200byte(半角 200 桁、全角 100 桁)以内で設定して下さい。
400	ER00009	番号(NUM)を正しく設定して下さい。
400	ER00010	番号(NUM)は 100byte(半角 100 桁、全角 50 桁)以内で設定して下さい。
400	ER00011	型式又は名称は 160byte(半角 160 桁、全角 80 桁)以内で設定して下さい。
400	ER00012	認証機関コード(OC)は半角英数字で設定して下さい。
400	ER00013	認証機関コード(OC)は 3 桁で設定して下さい。
400	ER00014	年年月日始) (DS)に正しい日付(YYYYMMDD)を指定して下さい。
400	ER00015	年月日(始) (DS)は 19260101～21001231 の範囲で設定して下さい。
400	ER00016	年月日(終) (DE)に正しい日付(YYYYMMDD)を指定して下さい。
400	ER00017	年月日(終) (DE)は 19260101～21001231 の範囲で設定して下さい。
400	ER00018	年月日(始～終)の大小関係が不正です。
400	ER00019	添付ファイル有(AFP)は 1 を設定して下さい。
400	ER00020	BODYSAR 対応(BODYSAR)は 1 を設定して下さい。
400	ER00021	並び替えキー(SK)は 1～20 の範囲で設定して下さい。
400	ER00022	並び替えキー(SK)は 2 桁以内で設定して下さい。
400	ER00023	不正な取得キーが設定されています。取得対象の添付ファイル取得キー(AFK)を設定して下さい。
400	ER00024	添付ファイル種別(AFT)は 1 か 2 で設定して下さい。
400	ER00025	添付ファイル種別(AFT)は半角数字で設定して下さい。
400	ER00026	添付ファイル番号(AFN)は 2 桁以内で設定して下さい。
400	ER00027	添付ファイル番号(AFN)は半角数字で設定して下さい。
400	ER00028	添付ファイル種別(AFT)を設定して下さい。
400	ER00029	特定無線設備の種別(REC) は 59 桁(5 件)以内で設定して下さい。
400	ER00030	特定無線設備の種別(REC) は半角数字及び半角ハイフン、半角アンダーバーで設定して下さい。
400	ER00031	技術基準適合証明の種類(TEC)は 13 桁(7 件)以内で設定して下さい。
400	ER00032	技術基準適合証明の種類(TEC)は半角数字及び半角アンダーバーで設定して下さい。
400	ER00033	設定値に不正な値が含まれています。確認して下さい。
500	ER00100	システムエラーが発生しました。

(※1) 当該エラーは、添付ファイル(PDF)取得 API でのみ出力します。件数取得 API と一覧取得 API で、検索条件に該当するデータがない場合は、HTTP ステータス 200 とヘッダー情報を返却します。

6 CSV 形式の応答結果フォーマット

CSV 形式の場合、各項目に含まれる改行コードは「¥n」にエスケープして出力します。（「表 6-1 CSV 形式でのエスケープ文字一覧」参照）。各行の改行は LF（エスケープしない）で出力します。

表 6-1 CSV 形式でのエスケープ文字一覧

文字	エスケープ表記
&	エスケープしません。
<	エスケープしません。
>	エスケープしません。
水平タブ	¥t
改行	¥n
シングルクォーテーション	エスケープしません。
ダブルクォーテーション	¥"
スラッシュ	エスケープしません。
カンマ	エスケープしません。
¥文字	¥¥

6.1 件数取得 API

出力形式に CSV を指定した場合の件数取得 API の応答結果フォーマットは以下の通りです。

表 6.1-1 CSV 形式の件数取得 API の応答結果フォーマット一覧

項目名	内容
ヘッダー情報	
データ更新日	データの更新年月日を出します。 ※YYYY-MM-DD
総件数	検索結果の総件数を取得します。
レコード情報	
取得件数	検索結果の取得件数を取得します。 ※ 総件数と同数となります。

6.1.1 出力サンプル

- リクエスト

<http://www.tele.soumu.go.jp/giteki/num?OF=1&TEC=1>

条件	条件の内容
OF=1	出力形式を「CSV」とします。
TEC=1	技術基準適合証明等の種類を「登録証明機関による技術基準適合証明」とします。

- 応答結果

<ヘッダー情報>

応答結果の 1 行目にデータ更新日、総件数の 2 項目が応答されます。

項目名	データ例
データ更新日	2017-05-10
総件数	33445

<レコード情報>

CSV データの 2 行目に取得した技術基準適合証明等を受けた機器情報の件数が応答されます。

項目名	データ例
取得件数	33445

● 応答結果イメージ

```
"2017-05-10","33445"
"33445"
```

図 6.1.1-1 CSV 形式での出力イメージ

6.2 一覧取得 API

出力形式に CSV を指定した場合の一覧取得 API の応答結果フォーマットは以下の通りです。

表 6.2-1 CSV 形式の一覧取得 API の応答結果フォーマット一覧

項目名	内容
ヘッダー情報	
データ更新日	データの更新年月日を出力します。
総件数	検索結果の総件数を出力します。
レコード情報	
一覧情報	
No.	「項目番号」を出力します。
技術基準適合証明等の種類	「技術基準適合証明等の種類」を出力します。
番号	「技術基準適合証明番号、工事設計認証番号又は届出番号」を出力します。
年月日	「技術基準適合証明、工事設計認証又は技術基準適合自己確認の届出年月日」を出力します。
氏名又は名称	「技術基準適合証明又は工事設計認証を受けた者若しくは技術基準適合自己確認の届出業者の氏名又は名称」を出力します。
特定無線設備の種類	「特定無線設備又は特別特定無線設備の種類別」を出力します。
型式又は名称	「機器の型式又は名称」を出力します。
電波の型式、周波数及び空中線電力	「電波の型式、周波数及び空中線電力」を出力します。
スプリアス規定	「新スプリアス規定」または「旧スプリアス規定」を出力します。
BODYSAR 規制	「対応」または「-」を出力します。
備考	「備考」に変更履歴を出力します。 改行文字は「¥n」とします。詳細は「図 6.2.1-1 CSV 形式での出力イメージ」参照。
認証機関名称	「技術基準適合の認証機関名」を出力します。
添付ファイル名	PDF ファイルの「添付ファイル(PDF)名」を出力します。 添付ファイル名が複数の場合は、改行文字「¥n」で繋いで出力します。

添付ファイル取得キー	データに紐づく添付ファイルを取得するためのキーを出力します。
添付ファイル件数 種別1	「外観写真等」の PDF ファイルの件数を出力します。
添付ファイル件数 種別2	「特性試験の結果」の PDF ファイルの件数を出力します。

6.2.1 出力サンプル

- リクエスト例

<http://www.tele.soumu.go.jp/giteki/list?SC=1&DC=1&OF=1&NUM=010HUXX00001234&NAM=株式会社〇〇〇>

条件	条件の内容
SC=1	スタートカウントを「1」とします。
DC=1	取得件数を「10 件」とします。
OF=1	出力形式を「CSV」とします。
NUM=010HUXX00001234	番号を「010HUXX00001234」とします。
NAM=株式会社〇〇〇	氏名又は名称を「株式会社〇〇〇」とします。

- 応答結果

<ヘッダー情報>

応答結果の 1 行目にデータ更新日、総件数の 2 項目が応答されます。

項目名	データ例
データ更新日	2017-05-10
総件数	3

<レコード情報>

CSV データの 2 行目から取得した技術基準適合証明等を受けた機器のデータが応答されます。データには一覧情報の項目が、以下の表に記載されている順番で応答されます。

項目名	データ例
一覧情報	
No.	1
技術基準適合証明等の種類	登録証明機関による技術基準適合証明
番号	010HUXX00001234
年月日	2005-03-10
氏名又は名称	株式会社〇〇〇
特定無線設備の種別	第3条第11号の12に規定する特定無線種別
型式又は名称	MD-〇〇〇
電波の型式、周波数及び空中線電力	A1D 〇〇〇MHz 〇〇 μW
スプリアス規定	新スプリアス規定
BODY SAR 規制	対応
備考	変更履歴は次のとおり。¥n・2005 年 1 月 1

	日に下記のとおり変更¥n【氏名又は名称】〇〇株式会社
認証機関名称	(財)〇〇〇振興協会
添付ファイル名	010HUXX00001234_02_001.pdf¥n010HUXX0001234_02_002.pdf
添付ファイル取得キー	999_G_1_345zz_%8F%D8%88%BE_3_*****_*****
添付ファイル件数_種別1	1
添付ファイル件数_種別2	1

● 応答結果イメージ

"2017-10-01","3"
 "1","登録証明機関による技術基準適合証明","010HUXX00001234","2005-03-10"<<中略>>
 "2","登録証明機関による工事設計認証","010HUXX00001234","2003-04-05"<<中略>>
 "3","相互承認(MRA)による技術基準適合証明","010HUXX00001234","2004-02-13"<<中略>>

備考欄については以下ようになります。

"変更履歴は次のとおり。¥n・2005年1月1日に下記のとおり変更¥n【氏名又は名称】〇〇〇株式会社"

また、添付ファイル名が複数の場合は以下ようになります。

"010HUXX00001234_02_001.pdf¥n010HUXX00001234_02_002.pdf"

図 6.2.1-1 CSV 形式での出力イメージ

また、検索結果件数が 0 件の場合は以下ようになります。

"2017-05-10","0"

図 6.2.1-2 CSV形式での検索結果が 0 件の場合の出力イメージ

6.3 エラー発生時

出力形式に CSV を指定した場合のエラー発生時の応答結果フォーマットは以下の通りです。

表 6.3-1 CSV 形式のエラー発生時の応答結果フォーマット一覧

項目名	内容
ヘッダー情報	
エラー通知	エラーが発生していることを表す「ERR」文字列を出力します。
エラー件数	エラー件数を出力します。
レコード情報	
エラーコード	エラーコードを出力します。
エラーメッセージ	エラーメッセージを出力します。

6.3.1 出力サンプル

- リクエスト例

`http://www.tele.soumu.go.jp/giteki/num?OF=1&NUM=工事設計認証番号`

条件	条件の内容
OF=1	出力形式を「CSV」とします。
NUM=工事設計認証番号	番号に無効な値を設定します。

- 応答結果

＜ヘッダー情報＞

出力形式を CSV と指定した場合、応答結果の 1 行目にヘッダー情報としてエラー通知、エラー件数の 2 項目が応答されます。

項目名	データ値
エラー通知	ERR
エラー件数	1

＜レコード情報＞

CSV データの 2 行目にエラー項目としてエラーコード、エラーメッセージが応答されます。

項目名	データ値
エラーコード	ER00009
エラーメッセージ	番号(NUM)を正しく設定して下さい。

- 応答結果イメージ

```
"ERR","1"
"ER00009","番号(NUM)を正しく設定して下さい。"
```

図 6.3.1-1 CSV 形式でのエラー出力イメージ

7 JSON 形式の応答結果フォーマット

JSON 形式の場合、改行及びインデントによる整形をせずに出力します。各項目に含まれる改行コードは「¥¥n」にエスケープして出力します。（「表 7-1 JSON 形式でのエスケープ文字一覧」参照）

表 7-1 JSON 形式でのエスケープ文字一覧

文字	エスケープ表記
&	エスケープしません。
<	エスケープしません。
>	エスケープしません。
水平タブ	¥¥t
改行	¥¥n
シングルクォーテーション	¥¥'
ダブルクォーテーション	¥¥"
スラッシュ	¥¥/
カンマ	エスケープしません。
¥文字	¥¥¥¥

7.1 件数取得 API

出力形式に JSON を指定した場合の件数取得 API の応答結果フォーマットは以下の通りです。

表 7.1-1 JSON 形式の件数取得 API の応答結果フォーマット一覧

項目名	キー名	内容
ヘッダー情報 (gitekiInformation)		
データ更新日	lastUpdateDate	データの更新年月日を出力します。 ※YYYY-MM-DD
総件数	totalCount	検索結果の総件数を取得します。
レコード情報 (giteki)		
取得件数	count	検索結果の取得件数を取得します。 ※ 総件数と同数となります。

7.1.1 出力サンプル

- リクエスト

<http://www.tele.soumu.go.jp/giteki/num?OF=2&TEC=1>

条件	条件の内容
OF=2	出力形式を「JSON」とします。
TEC=1	技術基準適合証明等の種類を「登録証明機関による技術基準適合証明」とします。

- 応答結果

<ヘッダー情報>

gitekiInformation オブジェクトに、データ更新日 (lastUpdateDate)、総件数 (totalCount) の 2 つの項目からなるデータが応答されます。

項目名	キー名	データ例
ヘッダー (gitekiInformation)		
データ更新日	lastUpdateDate	2017-05-10
総件数	totalCount	33445

<レコード情報>

giteki オブジェクトに取得した技術基準適合証明等を受けた機器の情報の件数が応答されます。

項目名	キー名	データ例
レコード情報 (giteki)		
取得件数	count	33455

● 応答結果イメージ

```
{
  "gitekiInformation":{
    "lastUpdateDate":"2017-05-10",
    "totalCount":33445
  },
  "giteki":{
    "count":33455
  }
}
```

図 7.1.1-1 JSON 形式での出力イメージ

※上記イメージは、改行及びインデントによる整形をしていますが、出力する際は、改行及びインデントによる整形はされていません。

7.2 一覧取得 API

出力形式に JSON を指定した場合の一覧取得 API の応答結果フォーマットは以下の通りです。

表 7.2-1 JSON 形式の一覧取得 API の応答結果フォーマット一覧

項目名	キー名	内容
ヘッダー情報 (gitekiInformation)		
データ更新日	lastUpdateDate	データの更新年月日を出力します。
総件数	totalCount	検索結果の総件数を出力します。
レコード情報 (giteki)		
一覧情報 (gitekiInfo)		
No.	no	「項目番号」を出力します。
技術基準適合証明等の種類	techCode	「技術基準適合証明等の種類」を出力します。
番号	number	「技術基準適合証明番号、工事設計認証番号又は届出番号」を出力します。

年月日	date	「技術基準適合証明、工事設計認証又は技術基準適合自己確認の届出年月日」を出力します。
氏名又は名称	name	「技術基準適合証明又は工事設計認証を受けた者若しくは技術基準適合自己確認の届出業者の氏名又は名称」を出力します。
特定無線設備の種類	radioEquipmentCode	「特定無線設備又は特別特定無線設備の種類」を出力します。
型式又は名称	typeName	「機器の型式又は名称」を出力します。
電波の型式、周波数及び空中線電力	elecWave	「電波の型式、周波数及び空中線電力」を出力します。
スプリアス規定	spuriousRules	「新スプリアス規定」または「旧スプリアス規定」を出力します。
BODYSAR 規制	bodySar	「対応」または「—」(非対応)を出力します。
備考	note	「備考」に変更履歴を出力します。 改行文字は「¥¥n」とする。詳細は「図 7.2.1-1 JSON 形式での出力イメージ」参照。
認証機関名称	organName	「技術基準適合の認証機関名」を出力します。
添付ファイル名	attachmentFileName	PDF ファイルの「添付ファイル(PDF)名」を出力します。 添付ファイル名が複数の場合は、改行文字「¥¥n」で繋いで出力します。
添付ファイル取得キー	attachmentFileKey	データに紐づく添付ファイルを取得するためのキーを出力します。
添付ファイル件数_種別1	attachmentFileCntForCd1	「外観写真等」の PDF ファイルの件数を出力します。
添付ファイル件数_種別2	attachmentFileCntForCd2	「特性試験の結果」の PDF ファイルの件数を出力します。

7.2.1 出力サンプル

- リクエスト

<http://www.tele.soumu.go.jp/giteki/list?SC=10&DC=5&OF=2&NUM=010HUXX00001234&NAM=株式会社〇〇〇>

条件	条件の内容
SC=10	スタートカウントを「10」とします。
DC=5	取得件数を「100 件」とします。
OF=2	出力形式を「JSON」とします。
NUM=010HUXX00001234	番号を「010HUXX00001234」とします。
NAM=株式会社〇〇〇	氏名又は名称を「株式会社〇〇〇」とします。

- 応答結果

<ヘッダー情報>

gitekiInformation オブジェクトに、データ更新日(lastUpdateDate)、総件数(totalCount)の2項目が応答されます。

項目名	キー名	データ例
データ更新日	lastUpdateDate	2017-05-10
総件数	totalCount	3

<レコード情報>

gitekiInfo に取得した技術基準適合証明等を受けた機器の情報の件数分応答されます。

項目名	キー名	データ例
一覧情報 (gitekiInfo)		
No.	no	1
技術基準適合証明等の種類	techCode	登録証明機関による技術基準適合証明
番号	number	010HUX00001234
年月日	date	2005-03-10
氏名又は名称	name	株式会社〇〇〇
特定無線設備の種別	radioEquipmentCode	第3条第11号の12に規定する特定無線種別
型式又は名称	typeName	MD-〇〇〇
電波の型式、周波数及び空中線電力	elecWave	A1D 〇〇〇MHz 〇〇 μW
スプリアス規定	spuriousRules	新スプリアス規定
BODYSAR 規制	bodySar	対応
備考	note	変更履歴は次のとおり。¥¥n・2005年1月1日に下記のとおり変更¥¥n【氏名又は名称】〇〇〇株式会社
認証機関名称	organName	(財)〇〇〇振興協会
添付ファイル名	attachmentFileName	010HUX00001234_02_001.pdf¥¥n010HUX00001234_02_002.pdf
添付ファイル取得キー	attachmentFileKey	999_G_1_345zz_%8F%D8%88%BE_3_****.*****
添付ファイル件数_種別1	attachmentFileCntForCd1	1
添付ファイル件数_種別2	attachmentFileCntForCd2	1

● 応答結果イメージ

```
{
  "gitekiInformation":{
    "lastUpdateDate":"2017-05-10",
    "totalCount":3
  },
  "giteki":[
    {
      "gitekiInfo":{
        "no":1,
        "techCode":"登録証明機関による技術基準適合証明",
        "number":"010HUXX00001234",
        "date":"2005-03-10",
        "name":"株式会社〇〇〇",
        "radioEquipmentCode":"第3条第11号の12に規定する特定無線種別",
        "typeName":"MD-〇〇〇",
        "elecWave":"A1D 〇〇〇MHz 〇〇μ W",
        "spuriousRules":"新スプリアス規定",
        "bodySar":"対応",
        "note":"変更履歴は次のとおり。¥¥n・2005年1月1日に下記のとおり変更¥¥n【氏名又は名称】〇〇〇株式会社",
        "organName":"(財)〇〇〇振興協会",
        "attachmentFileName":"010HUXX00001234_02_001.pdf¥¥n010HUXX00001234_02_002.pdf",
        "attachmentFileKey":"999_G_1_345zz_%8F%D8%88%BE_3_*****_****",
        "attachmentFileCntForCd1":"1",
        "attachmentFileCntForCd2":"1"
      },
      "gitekiInfo":{
        "no":2,
        "techCode":"登録証明機関による技術基準適合証明",
        (～中略～)
      }
    }
  ]
}
```

図 7.2.1-1 JSON 形式での出力イメージ

```
{
  "gitekiInformation":{
    "lastUpdateDate":"2017-5-10",
    "totalCount":0
  }
}
```

図 7.2.1-2 JSON 形式での検索結果が 0 件の場合の出力イメージ

※上記イメージは、改行及びインデントによる整形をしていますが、出力する際は、改行及びインデントによる整形はされていません。

7.3 エラー発生時

出力形式に JSON を指定した場合のエラー発生時の応答結果フォーマットは以下の通りです。

表 7.3-1 JSON 形式のエラー発生時の応答結果フォーマット一覧

項目名	キー名	内容
ヘッダー情報(header)		
エラー通知	errPost	エラーが発生していることを表す「ERR」文字列を出力します。
エラー件数	errCount	エラー件数を出力します。
レコード情報(err)		
エラーコード	errCd	エラーコードを出力します。
エラーメッセージ	errMsg	エラーメッセージを出力します。

7.3.1 出力サンプル

- リクエスト

`http://www.tele.soumu.go.jp/giteki/num?OF=2&NUM=工事設計認証番号`

条件	条件の内容
OF=2	出力形式を「JSON」とします。
NUM=工事設計認証番号	番号に無効な値を設定します。

- 応答結果

＜ヘッダー情報＞

Headerrオブジェクトに、エラー通知(errPost)、エラー件数(errCount)の2項目が応答されます。

項目名	キー名	データ例
エラー通知	errPost	ERR
エラー件数	errCount	1

＜レコード情報＞

エラーコード(errCd)とエラーメッセージ(errMsg)の2項目で構成されるerrオブジェクトがエラー件数分応答されます。

項目名	キー名	データ例
エラーコード	errCd	ER00009
エラーメッセージ	errMsg	番号(NUM)を正しく設定して下さい。

- 応答結果イメージ

```
{
  "errs": {
    "errPost": "ERR",
    "errCount": "1"
  },
  "err": [
    {
      "errCd": "ER00009",
      "errMsg": "番号(NUM)を正しく設定して下さい。"
    }
  ]
}
```

図 7.3.1-1 JSON 形式でのエラー出力イメージ

※上記イメージは、改行及びインデントによる整形をしていますが、出力する際は、改行及びインデントによる整形はされていません。

8 XML 形式の応答結果フォーマット

XML 形式の場合、以下に示す文字については、エスケープして出力します(「表 8-1 XML 形式でのエスケープ文字一覧」参照)。項目内の改行については、電波利用ホームページでの表示と同じように改行コード(LF)を含んだまま出力します。

表 8-1 XML 形式でのエスケープ文字一覧

文字	エスケープ表記
&	&
<	<
>	>
水平タブ	エスケープしません。
改行	エスケープしません。
シングルクォーテーション	'
ダブルクォーテーション	"
スラッシュ	エスケープしません。
カンマ	エスケープしません。
¥文字	エスケープしません。

8.1 件数取得 API

出力形式に XML を指定した場合の件数取得 API の応答結果フォーマットは以下の通りです。

表 8.1-1 XML 形式の件数取得 API の応答結果フォーマット一覧

項目名	タグ名	内容
ヘッダー情報 (gitekiInformation)		
データ更新日	lastUpdateDate	データの更新年月日を出力します。 ※YYYY-MM-DD
総件数	totalCount	検索結果の総件数を取得します。
レコード情報 (giteki)		
取得件数	count	検索結果の取得件数を取得します。 ※ 総件数と同数となります。

8.1.1 出力サンプル

- リクエスト

<http://www.tele.soumu.go.jp/giteki/num?OF=3&TEC=1>

条件	条件の内容
OF=3	出力形式を「XML」とします。
TEC=1	技術基準適合証明等の種類を「登録証明機関による技術基準適合証明」とします。

- 応答結果

<ヘッダー情報>

データ更新日(lastUpdateDate)、総件数(totalCount)の2項目からなるデータが応答されます。

項目名	タグ名	データ例
データ更新日	lastUpdateDate	2017-05-10
総件数	totalCount	33445

<レコード情報>

count タグに取得した技術基準適合証明等を受けた機器情報の件数が応答されます。

項目名	タグ名	内容	データ例
技術基準適合証明等を受けた機器の情報 (giteki)			
取得件数	count	検索結果の取得件数。 ※総件数と同数となります。	33455

● 応答結果イメージ

```
<?xml version="1.0" encoding="SHIFT_JIS"?>
<gitekiInformation>
  <lastUpdate>2017-05-10</lastUpdate>
  <totalCount>33455</totalCount>
  <giteki>
    <count>33455</count>
  </giteki>
</gitekiInformation>
```

図 8.1.1-1 XML 形式での出力イメージ

※上記イメージは、改行及びインデントによる整形をしていますが、出力する際は、改行（項目内の改行は除く）及びインデントによる整形はされていません。

8.2 一覧取得 API

出力形式に XML を指定した場合の一覧取得 API の応答結果フォーマットを以下の通りです。

表 8.2-1 XML 形式の一覧取得 API の応答結果フォーマット一覧

項目名	タグ名	内容
ヘッダー (gitekiInformation)		
データ更新日	lastUpdateDate	データの更新年月日を出力します。
総件数	totalCount	検索結果の総件数を出力します。
レコード情報 (giteki)		
一覧情報 (gitekiInfo)		
No.	no	「項目番号」を出力します。
技術基準適合証明等の種類	techCode	「技術基準適合証明等の種類」を出力します。
番号	number	「技術基準適合証明番号、工事設計認証番号又は届出番号」を出力します。
年月日	date	「技術基準適合証明、工事設計認証又は技

		術基準適合自己確認の届出年月日」を出力します。
氏名又は名称	name	「技術基準適合証明又は工事設計認証を受けた者若しくは技術基準適合自己確認の届出業者の氏名又は名称」を出力します。
特定無線設備の種別	radioEquipmentCode	「特定無線設備又は特別特定無線設備の種別」を出力します。
型式又は名称	typeName	「機器の型式又は名称」を出力します。
電波の型式、周波数及び空中線電力	elecWave	「電波の型式、周波数及び空中線電力」を出力します。
スプリアス規定	spuriousRules	「新スプリアス規定」または「旧スプリアス規定」を出力します。
BODYSAR 規制	bodySar	「対応」または「—」を出力します。
備考	note	「備考」に変更履歴を出力します。 画面表示と同様の改行を行う。詳細は「図 8.2.1-1 XML 形式での出力イメージ」参照。
認証機関名称	organName	「技術基準適合の認証機関名」を出力します。
添付ファイル名	attachmentFileName	PDF ファイルの「添付ファイル(PDF)名」を出力します。 添付ファイル名が複数の場合は、ファイル名ごとに改行して出力します。
添付ファイル取得キー	attachmentFileKey	データに紐づく添付ファイルを取得するためのキーを出力します。
添付ファイル件数 _種別1	attachmentFileCntForCd1	「外観写真等」の PDF ファイルの件数を出力します。
添付ファイル件数 _種別2	attachmentFileCntForCd2	「特性試験の結果」の PDF ファイルの件数を出力します。

8.2.1 出力サンプル

- リクエスト

<http://www.tele.soumu.go.jp/giteki/list?SC=100&DC=7&OF=3&NUM=010HUXX00001234&NAM=株式会社〇〇〇>

条件	条件の内容
SC=100	スタートカウントを「100」とします。
DC=7	取得件数を「1000 件」とします。
OF=3	出力形式を「JSON」とします。
NUM=010HUXX00001234	番号を「010HUXX00001234」とします。
NAM=株式会社〇〇〇	氏名又は名称を「株式会社〇〇〇」とします。

- 応答結果

<ヘッダー情報>

データ更新日 (lastUpdateDate)、総件数 (totalCount) の 2 項目が応答されます。

項目名	タグ名	データ例
データ更新日	lastUpdateDate	2017-05-10
総件数	totalCount	3

<レコード情報>

一覧情報 (gitekiInfo) に取得した技術基準適合証明等を受けた機器の情報の件数分応答されます。

項目名	タグ名	データ例
一覧情報 (gitekiInfo)		
No.	no	1
技術基準適合証明等の種類	techCode	登録証明機関による技術基準適合証明
番号	number	010HUX00001234
年月日	date	2005-03-10
氏名又は名称	name	株式会社〇〇〇
特定無線設備の種類	radioEquipmentCode	第3条第11号の12に規定する特定無線種別
型式又は名称	typeName	MD-〇〇〇
電波の型式、周波数及び空中線電力	elecWave	A1D 〇〇〇MHz 〇〇 μW
スプリアス規定	spuriousRules	新スプリアス規定
BODY SAR 規制	bodySar	対応
備考	note	変更履歴は次のとおり。 2005 年 1 月 1 日に下記のとおり変更 【氏名又は名称】〇〇〇株式会社
認証機関名称	organName	(財)〇〇〇振興協会
添付ファイル名	attachmentFileName	010HUX00001234_02_001.pdf 010HUX00001234_02_002.pdf
添付ファイル取得キー	attachmentFileKey	999_G_1_345zz_%8F%D8%88%BE_3_** ***_*****
添付ファイル件数_種別1	attachmentFileCntForCd1	1
添付ファイル件数_種別2	attachmentFileCntForCd2	1

● 応答結果イメージ

```
<?xml version="1.0" encoding="SHIFT_JIS"?>
<gitekiInformation>
  <fastUpdateDate>2017-10-01</fastUpdateDate>
  <totalCount>34538</totalCount>
  <giteki>
    <gitekiInfo>
      <no>1</no>
      <techCode>登録証明機関による技術基準適合証明</techCode>
      <number>010HUX00001234</number>
      <date>2005-03-10</date>
      <name>株式会社〇〇</name>
      <radioEquipmentCode>第3条第11号の12に規定する特定無線設備</radioEquipmentCode>
      <typeName>MD-〇〇〇</typeName>
      <elecWave>A1D 〇〇〇MHz 〇〇μ W</elecWave>
      <spuriousRules>新スプリアス規定</spuriousRules>
      <bodySar>対応</bodySar>
      <note>変更履歴は次のとおり。
・2005年1月1日に下記のとおり変更
【氏名又は名称】〇〇〇株式会社</note>
      <attachmentFileName>010HUX00001234_02_001.pdf
010HUX00001234_02_002.pdf</attachmentFileName>
      <attachmentFileKey>999_G_1_345zz_%8F%D8%88%BE_3_*****_*****</attachmentFileKey>
      <attachmentFileCntForCd1>1</attachmentFileCntForCd1>
      <attachmentFileCntForCd2>1</attachmentFileCntForCd2>
    </gitekiInfo>
    <gitekiInfo>
      <no>2</no>
      <techCode>登録証明機関による技術基準適合証明</techCode>
      (～中略～)
    </gitekiInfo>
  </giteki>
</gitekiInformation>
```

図 8.2.1-1 XML 形式での出カイメージ

```
<?xml version="1.0" encoding="SHIFT_JIS"?>
<gitekiInformation>
  <lastUpdateDate>2017-05-10</lastUpdateDate>
  <totalCount>0</totalCount>
</gitekiInformation>
```

図 8.2.1-2 XML 形式での検索結果が 0 件の場合の出カイメージ

※上記イメージは、改行及びインデントによる整形をしていますが、出力する際は、改行(項目内の改行は除く)及びインデントによる整形はされていません。

8.3 エラー発生時

出力形式に XML を指定した場合のエラー発生時の応答結果フォーマットは以下の通りです。

表 8.3-1 XML 形式のエラー発生時の応答結果フォーマット一覧

項目名	タグ名	内容
ヘッダー情報(header)		
エラー通知	errPost	エラーが発生していることを表す「ERR」文字列を出力します。
エラー件数	errCount	エラー件数を出力します。

レコード情報(err)		
エラーコード	errCd	エラーコードを出力します。
エラーメッセージ	errMsg	エラーメッセージを出力します。

8.3.1 出力サンプル

- リクエスト例

<http://www.tele.soumu.go.jp/giteki/num?OF=3&NUM=工事設計認証番号>

条件	条件の内容
OF=3	出力形式を「XML」とします。
NUM=工事設計認証番号	番号に無効な値を設定します。

- 応答結果

＜ヘッダー情報＞

エラー通知(<errPost>)、エラー件数(<errCount>)の 2 項目からなるヘッダー情報が応答されます。

項目名	タグ名	データ例
エラー通知	errPost	ERR
エラー件数	errCount	1

＜レコード情報＞

エラーコード(<errCd>)とエラーメッセージ(<errMsg>)の 2 つの要素で構成されるエラー情報がエラー件数分応答されます。

項目名	タグ名	データ例
エラーコード	errCd	ER00009
エラーメッセージ	errMsg	番号(NUM)を正しく設定して下さい。

- 応答結果イメージ

```
<?xml version="1.0" encoding="SHIFT_JIS"?>
<errs>
  <errPost>ERR</errPost>
  <errCount>1</errCount>
  <err>
    <errCd>ER00009</errCd>
    <errMsg>番号(NUM)を正しく設定して下さい。</errMsg>
  </err>
</errs>
```

図 8.3.1-1 XML 形式でのエラー出力イメージ

※上記イメージは、改行及びインデントによる整形をしていますが、出力する際は、改行(項目内の改行は除く)及びインデントによる整形はされていません。

9 添付ファイル(PDF)取得 API の応答内容について

9.1 単一添付ファイル(PDF)取得

添付ファイルを特定して単一ファイル(PDF)で返却する場合は以下の通りです。

項目	形式	内容
ファイル名	-	「添付ファイル取得キー」「添付ファイル種別」「添付ファイル番号」を指定した場合、添付ファイル名を返却します。
データ	バイナリ(PDF)	「添付ファイル取得キー」「添付ファイル種別」「添付ファイル番号」を指定した場合、添付ファイルを PDF として返却します。

9.1.1 出力サンプル

- リクエスト例

```
http://www.tele.soumu.go.jp/giteki/file?AFK=999_G_1_345zz_%8F%D8%88%BE_3_*****_*****&AFT=1&AFN=1
```

条件	条件の内容
AFK=999_G_1_345zz_%8F%D8%88%BE_3_*****_*****	添付ファイル取得キーを一覧取得 API で取得した添付ファイル取得キーを設定します。
AFT=1	添付ファイル種別を「外観写真等」とします。
AFN=1	添付ファイル番号を「1」とします。

- 応答結果

項目名	内容
ファイル名	010HUXX00001234_01_001.pdf
形式	バイナリ(PDF)

9.2 添付ファイル一括(ZIP)取得

添付ファイルを一括で返却する場合は以下の通りです。

項目	形式	内容
ファイル名	-	「添付ファイル取得キー」のみを指定した場合、添付ファイルが紐づいている技適データの「番号_年月日」をZIPファイル名として返却します。「番号」は技術基準適合証明番号、工事設計認証番号又は届出番号を示し、「年月日」は技術基準適合証明、工事設計認証又は技術基準適合自己確認の届出年月日を示します。 番号が範囲を表している場合、(010HUX00001234～010HUX00005678)～を(半角アンダーバー)に変換します。 また「年月日」はYYYYMMDDの8桁とし、「番号」は一覧取得APIで出力される「番号」と同じ値となります。
データ	バイナリ(ZIP)	「添付ファイル取得キー」「添付ファイル種別」を指定した場合「添付ファイル種別」に紐づく添付ファイルを一つのファイル(ZIP形式)にまとめて返却します。

9.2.1 出力サンプル

- リクエスト例

```
http://www.tele.soumu.go.jp/giteki/file?AFK=999_G_1_345zz_%8F%D8%88BE_3_*****_*****&AFT=1
```

条件	条件の内容
AFK=999_G_1_345zz_%8F%D8%88BE_3_*****_*****	添付ファイル取得キーを一覧取得APIで取得した添付ファイル取得キーを設定します。
AFT=1	添付ファイル種別を「外観写真等」とします。

- 応答結果

項目名	内容
ファイル名	010HUX00001234_20050310.zip 又は 010HUX00001234_010HUX00005678_20050310.zip
形式	ZIP

9.3 エラー発生時

9.3.1 出力サンプル

- リクエスト例

```
http://www.tele.soumu.go.jp/giteki/file?AFK=999_G_1_345zz_%8F%D8%88BE_3_*****_*****&AFN=1
```

条件	条件の内容
AFK=999_G_1_345zz_%8F%D8%88 %BE_3_*****_*****	添付ファイル取得キーを一覧取得 API で取得した添付 ファイル取得キーを設定します。
AFN=1	添付ファイル番号を「1」とします。

● 応答結果

<ヘッダー情報>

エラー通知(<errPost>)、エラー件数(<errCount>)の 2 項目からなるヘッダー情報が応答されます。

項目名	タグ名	データ例
エラー通知	errPost	ERR
エラー件数	errCount	1

<レコード情報>

エラーコード(<errCd>)とエラーメッセージ(<errMsg>)の 2 つの要素で構成されるエラー情報がエ
ラー件数分応答されます。

項目名	タグ名	データ例
エラーコード	errCd	ER00028
エラーメッセージ	errMsg	添付ファイル種別(AFT)を設定して下さい。

出力形式は CSV とします。また出カイメージは「6.3.1 出力サンプル」を参照してください。